

～ベランダなどで楽しみたいシーンは、家族でのアウトドア食事空間 42.2%～
自宅のアウトドアリビングに関する調査報告書

株式会社LIXIL住宅研究所のジーエルホームカンパニーでは、全国(沖縄を除く)の一戸建てに住む既婚女性に、自宅の外部空間(ベランダなど)に欲しいものや、そこでやってみたいことなどについて調査を実施しましたので報告します。なお、有効回答:441、調査時期:2023年9月15日から9月18日です。

■調査結果の総括

自宅での楽しみ方の一つがバルコニーやカバードポーチなどの外部空間を有効に活用してのアウトドアリビング。事前調査として、この外部空間でお茶や食事を楽しんだことがあるか?質問したところ、楽しむことがある=26.4%、楽しんだことはない=54.9%となりました。さらにお茶や食事を楽しむことがある441名に、自宅の外部空間(バルコニーなど)をもっと快適に楽しむために欲しいものとしては、「雨の日でも使えるように屋根や雨よけ」=36.1%、「近隣から見えにくくするための目隠し」=30.6%、「くつろげるハンモックやロッキングチェア」=26.3%が上位となっています。自宅に理想の外部空間(バルコニーなど)があったら、楽しみたい生活やシーンとしては、「家族でのアウトドア食事空間」=42.2%、「1人でゆっくり読書や音楽鑑賞できる空間」=30.6%、「お昼寝などのんびりできる空間」=30.6%が3割以上となっています。

同じ方々にカバードポーチについての質問をしたところ、カバードポーチ(屋根付きの玄関ポーチやデッキのこと)のある住まい(生活シーン)に憧れがある方が84.1%に達しています。日本では玄関の上だけに屋根がついていることが多いですが、「カバードポーチ」はその屋根を大きくしたイメージで、その下のスペースをいろいろな活動に使うことができます。

■調査結果の要約

- 自宅の外部空間(バルコニーなど)で、お茶や食事を楽しむことができますか?(事前調査)

→ 楽しむことがある=26.4%、楽しんだことはない=54.9%

※以下の調査は、自宅の外部空間(バルコニーなど)で、お茶や食事を楽しむことができる方441名に質問

- 自宅の外部空間(バルコニーなど)をもっと快適に楽しむために欲しいものBEST7 (MA)

雨の日でも使えるように屋根や雨よけが欲しい	36.1%
近隣から見えにくくするための目隠しが欲しい	30.6%
くつろげるハンモックやロッキングチェアが欲しい	26.3%
電気のコンセントが欲しい	25.9%
常設できるダイニングテーブル&チェアが欲しい	25.6%
水道の蛇口とシンクが欲しい	25.4%
収納庫や収納ボックスなどを置いておくスペースが欲しい	25.4%

- 理想の外部空間(バルコニーなど)があったら、楽しみたい生活やシーンBEST7 (MA)

家族でのアウトドア食事空間として楽しみたい	42.2%
1人でゆっくり読書や音楽鑑賞できる空間として活用したい	30.6%
お昼寝などのんびりできる空間として活用したい	30.6%
友達などと一緒にティーパーティやホームパーティを楽しみたい	28.1%
ただ漠然と外の景色を眺めている時間を楽しみたい	25.4%
雨の日でも子供と遊ぶ空間として活用したい	25.2%
風や雨、日差しなどの自然を身近に感じる空間として活用したい	24.9%



- 「カバードポーチ」のある住まい(生活シーン)に憧れがありますか? (SA)

→ 憧れる=84.1%(とても憧れる+どちらかという憧れる)

→ 憧れない=11.8%(あまり憧れない+全く憧れない)

報道関係者
お問合せ先

(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:050-1791-2214 携帯:070-5583-0039
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社 LIXIL 住宅研究所
本社:東京都品川区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

■調査結果(詳細)

【事前調査】

Q1.自宅の外部空間(バルコニーなど)で、お茶や食事を楽しむことができますか？

	実数	比率
楽しむことがある	622	26.4%
楽しんだことはない	1292	54.9%
自宅にバルコニー、テラス、ベランダなどの外部空間が無い	302	12.8%
その他	11	0.5%
わからない	128	5.4%
計	2355	100.0%

以下からは、Q1.自宅の外部空間(バルコニーなど)で、お茶や食事を楽しむことができる方に質問(有効回答:441)

【調査結果】

Q2.自宅の外部空間(バルコニーなど)をもっと快適に楽しむために欲しいものは？(MA) n=441

	実数	比率
雨の日でも使えるように屋根や雨よけが欲しい	159	36.1%
近隣から見えにくくするための目隠しが欲しい	135	30.6%
くつろげるハンモックやロッキングチェアが欲しい	116	26.3%
電気のコンセントが欲しい	114	25.9%
常設できるダイニングテーブル&チェアが欲しい	113	25.6%
水道の蛇口とシンクが欲しい	112	25.4%
収納庫や収納ボックスなどを置いておくスペースが欲しい	112	25.4%
大好きな景色(海・山・湖・夜景・星空など)が見える眺望が欲しい	111	25.2%
もっと縦幅(奥行)が広いスペースが欲しい	105	23.8%
もっと横幅が広いスペースが欲しい	103	23.4%
常設できるリビングテーブル&ソファが欲しい	103	23.4%
その他	3	0.7%
特に無い	32	7.3%

Q3.あなたの理想の外部空間(バルコニーなど)があったら、どのような生活やシーンを楽しみたいと思いますか？
(MA) n=441

	実数	比率
家族でのアウトドア食事空間として楽しみたい	186	42.2%
1人でゆっくり読書や音楽鑑賞できる空間として活用したい	135	30.6%
お昼寝などのんびりできる空間として活用したい	135	30.6%
友達などと一緒にティーパーティーやホームパーティーを楽しみたい	124	28.1%
ただ漠然と外の景色を眺めている時間を楽しみたい	112	25.4%
雨の日でも子供と遊ぶ空間として活用したい	111	25.2%
風や雨、日差しなどの自然を身近に感じる空間として活用したい	110	24.9%
自分の趣味をじっくり堪能できる空間として活用したい	104	23.6%
鳥の声、虫の声などの自然の音に耳を傾ける空間として活用したい	101	22.9%
自転車の整備やDIYなど気を気にせず作業するスペースとして活用したい	70	15.9%
理想の顔面空間(バルコニーなど)を欲しいとは思わない	6	1.4%
その他	3	0.7%
特に無い	15	3.4%

Q4.「カバードポーチ」のある住まい(生活シーン)に憧れがありますか？ (SA)

「カバードポーチ」とは屋根付きの玄関ポーチやデッキのことです。日本では玄関の屋根が玄関の上だけについていることが多いですが、カバードポーチはその屋根を大きくしたイメージで、その下のスペースをいろいろな活動に使えます。

	実数	比率
とても憧れる	161	36.5%
どちらかという憧れる	210	47.6%
あまり憧れない	39	8.8%
全く憧れない	13	2.9%
すでに同じような「カバードポーチ」がついている	7	1.6%
その他	1	0.2%
わからない	10	2.3%
計	441	100.0%



●調査概要

・有効回答:441

・調査対象:20代以上の一戸建てにお住まいの既婚女性

	実数	比率
20代	90	20.4%
30代	156	35.4%
40代	94	21.3%
50代	44	10.0%
60代以上	57	12.9%

・調査時期:2023年9月15日から9月18日

・調査地域:全国(沖縄を除く)

	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
実数	21	20	162	58	100	31	14	35
比率	4.8%	4.5%	36.7%	13.2%	22.7%	7.0%	3.2%	7.9%

・調査方法:WEB調査

・調査会社:ジャストシステム

・事前調査:について

本調査を実施する前に「自宅の外部空間(バルコニーなど)で、お茶や食事を楽しむことがある方」を抽出するために事前調査を実施し、2,355名から有効回答を得ました。調査時期:2023年7月14日、調査方法、調査会社は本調査と同様です。

◆当社概要

・会社名 株式会社LIXIL住宅研究所 ジーエルホームカンパニー

・代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦

・本社所在地 〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1

・URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】<https://www.lixil-jk.co.jp/>

【GLホーム】<https://www.glhome.lixil-jk.co.jp/>



LIXIL 住宅研究所
GLホーム

◆LIXIL住宅研究所 概要

住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。

◆GLホーム 概要

GLホームは、1970年に「第一木工」として創業。2020年には50周年を迎えました。1974年に「2×4(ツーバイフォー)工法」が住宅建築の一般工法としてオープン化されると同時に、いち早く導入し、以来、日本の2×4住宅のリーディングカンパニーとして実績を重ねてきました。「何よりもまず自分の人生を楽しめる家を」との創業の理念のもと、「自分らしく家族らしく家を楽しむこと」を発信するとともに、「家を遊びつくそう」をテーマにアメリカなライフスタイルをご提案します。

【参考】

カバードポーチのある暮らし＝GLホーム

大きな屋根、広々としたデッキスペース、ラップサイディングと呼ばれる外装材などがカバードポーチの特長で、外観はサーファーズハウスを彷彿とさせます。サーファーだけでなくアウトドア、自転車、DIYなどが趣味な方や、子どもを外で遊ばせたい方にもよいと思います。また雨の日の出入りも楽で、機能的な面にも注目です。リビングのフローリングから外と内がゆるやかにつながっているように見えるので、リビングが広く感じるメリットがあります。



【カバードポーチの活用法】

▶ ベンチやハンモックを置いてリラックスな空間に

カバードポーチにベンチを置けばリラックス空間が生まれます。コーヒーを飲む、読書をする、夕涼みをするなど日常のちょっとした時間が豊かにできます。屋外にさっと出やすいカバードポーチは、少し外の空気を吸いたいたいときなどにも便利です。

▶ ボードや自転車のお手入れに

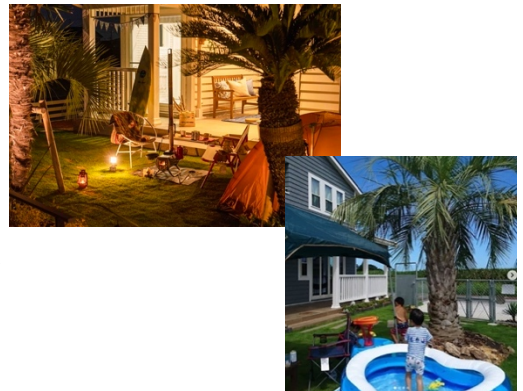
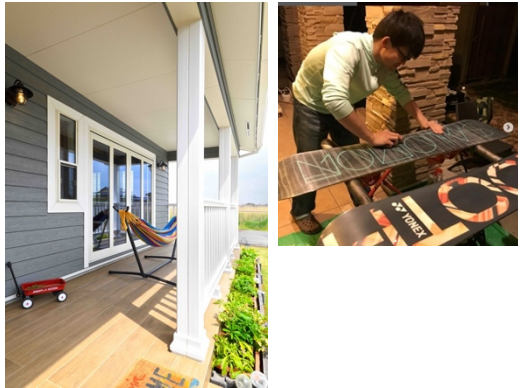
家の中ではやりにくいボードや自転車のお手入れを、雨や日差しをよけながらできます。またキャンプから帰ってきてアウトドアグッズを管理する空間にもよいですね。テントの砂やほこりをはらったり、さっと洗ったりするとき屋外なので気持ちよくできます。

▶ バーベキューや食事を楽しむ

外の自然を身近に楽しめるセカンドリビングとしても使えます。友人や親せきと集まってバーベキューをする、キャンプ気分での空気を吸いながら食事を楽しむなんてことも楽しめます。ランタンを灯して夕食をゆっくり食べれば、気分が変わって素敵な時間が過ごせます。

▶ 子どもの遊び場に

雨の日も夏の暑い日もおかまいなしに子どもは元気です。雨の日に屋根の下で遊ばせたり、夏の日にはプールを出したり外で遊ぶ子どもを日差しをよけながら見守ったり、お子さんのいる家庭では使い道は無限大です。



【おしゃれなカバードポーチのある家】

GLホームが手掛けた「おしゃれなカバードポーチのある家」を紹介します。

